

ジャートによるデリーでの抗議集会に対する注意喚起

在留邦人の皆様
たびレジ登録の皆様

1 ハリヤナ州のジャート・コミュニティ（同州で人口の約3割を占める農業従事者（土地持ち農民）が多いカースト集団）が、同コミュニティに対する政府からの公職や教職における優遇枠の見直しを求め、ハリヤナ州政府と交渉を続けてきていますが、交渉が妥結しない場合には、20日にデリーで大規模な抗議集会が行われる可能性があります。

2 昨年2月、ハリヤナ州ロータック等の地域において、同コミュニティによる同州政府への抗議活動が拡大及び暴徒化したことにより、治安部隊が出動する事態となり、同地域に所在する日系企業にも多大な影響が発生し、邦人が待避を余儀なくされる事案も発生しました。

3 20日までの間に話し合いが妥結し、集会が中止となることもあり得ますが、集会が開催されれば、暴徒化等不測の事態も考えられることから特段の注意が必要です。また、デリー準州政府は、ハリヤナ州からデリーへのトラクターなどの乗り入れを禁じているとの報道もありますので、州境においての混乱の可能性も排除されません。

4 つきましては、本件抗議集会等に巻き込まれることのないよう、最新の治安情報の入手に努め、上記地域や周辺地域等の商店街、ビジネス地区、市場、駅、幹線道路など多数の人が集まる場所には可能な限り近づかないようにし、外出中は周囲の状況に一層の注意を払うなど安全確保に十分注意をしてください。

平成29年3月17日
在インド日本国大使館
電話：(91) -11-2687-6564

(了)